

21世紀の森公園周辺エリア 活用推進事業業務

概要版



令和4年3月

名護市



21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業業務 概要版

-目次-

第1章 業務概要	1
第2章 前提条件の整理	2
第3章 事例調査及び現地調査	3
第4章 トライアル・サウンディングの実施	4
第5章 トライアル・サウンディングのフィードバック	7
第6章 官民連携手法の検討	11
今後のスケジュール	15



第1章 業務概要

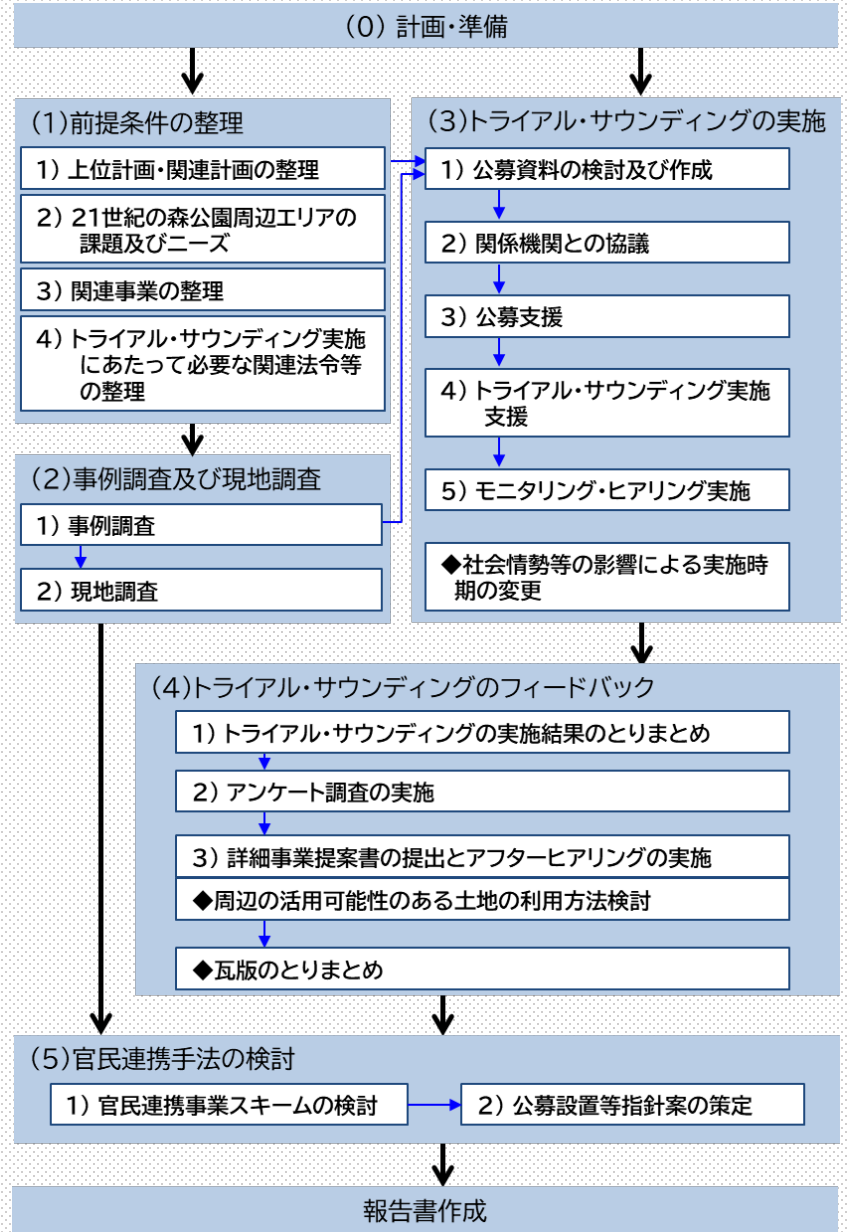
■業務目的

令和2年度に策定した**名護湾沿岸基本計画**を基に、「21世紀の森公園周辺エリア」の取組として、名護湾沿岸の資源を活かした魅力向上のアイデアの実現可能性を探るための**トライアル・サウンディング**を実施し、将来的に**官民連携手法（Park-PFI等）の導入**を想定、**公募対象公園施設及び特定公園施設の範囲や規模等の検討**及び**民間事業者の事業性を確認**するとともに、より**実現的かつ効果的な公募条件等**を検討する。

▼トライアル・サウンディング実施エリア



▼業務項目・業務実施フロー



第2章 前提条件の整理

- 上位計画・関連計画の整理より、**トライアル・サウンディング実施に関連するエリアの課題、ニーズ**を抽出するとともに、**トライアル・サウンディングのテーマ設定**をした。
- また、名護湾沿岸基本計画における**21世紀の森公園周辺エリアの取組みの進捗整理**や、**トライアル・サウンディングの実施にあたり必要な関連法令・条例等の整理**をした。

▼トライアル・サウンディング実施に関連するエリアの課題、ニーズ

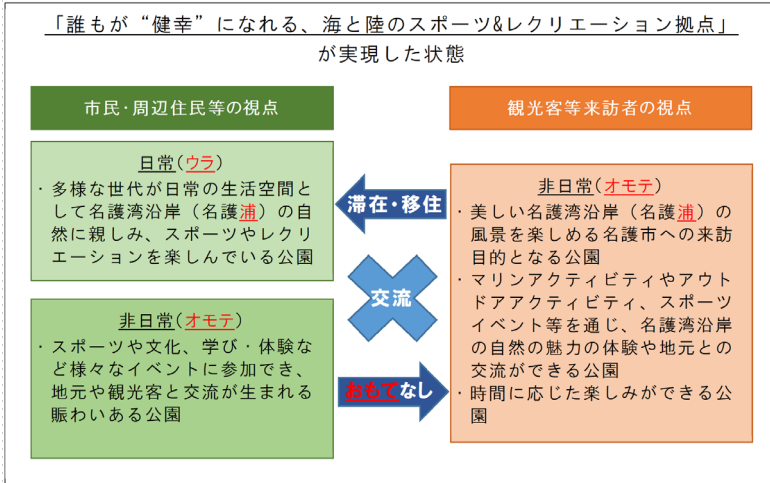
課題	
<ul style="list-style-type: none"> ①市民や来訪者等がスポーツや健康づくりに親しみ、健康で幸せになれる場の充実 ②市民や周辺住民の日常利用環境の充実と交流の促進（子どもの遊び場、子育て世代の利用、健康づくり、飲食・休憩施設、交流機会の創出 等） ③レクリエーションゾーン、海のアクティビティゾーンの充実（実証実験の成果を踏まえ、機能強化・活用の推進） ④ロケーションや資源を楽しむ時間を過ごせる場を提供（海やビーチ、公園等自然の活用、市民が名護市への愛着を深めると共に、来訪者も名護での滞在を楽しめる場） 	
ニーズ	
<ul style="list-style-type: none"> ・カフェ、飲食施設（ゆっくり過ごす、海を眺める、勉強で利用、ワーケーション等） ・キッチンカー ・ボードウォーク・フットライト（宇茂佐～世富慶） ・運動・健康づくりが出来る場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・マリンアクティビティ、アウトドアアクティビティ関連のレンタルサービス ・海やビーチ、公園等自然環境の発見、発信（夕日等眺望スポット、写真スポット） ・駐車場

▼トライアル・サウンディングのテーマ

『名護～URA & OMOTE～の公園時間』

テーマの「名護**URA** & **OMOTE**」とは、市民と来訪者等が**日常**と**非日常**を過ごす場所、そして21世紀の森公園（名護**浦**公園）での「**おもてなし**」を実現することを意味している。


トライアル・サウンディングを通じて官民が一体となり、名護湾沿岸基本計画で掲げられた「誰もが“健幸”になれる、海と陸のスポーツ&レクリエーション拠点」を実現に寄与し、21世紀の森公園周辺エリアを核とした地域の活性化を目指すテーマとしている。



第3章 事例調査及び現地調査

- 事例調査では、公園規模や、立地条件、機能、官民連携手法導入のプロセス等（トライアル・サウンディング等）が類似した先進事例を収集・個票整理をした。（計26事例）
- 現地調査では、先進事例を踏まえ、トライアル・サウンディングを実施している公園や海沿いに立地している公園を自治体・事業者の観点から把握し、官民連携手法の検討の知見を得た。

▼個票整理のイメージ（開成山公園）

1. 福島県郡山市 開成山公園	
所在地	福島県郡山市開成一丁目5番地
面積	30.3ha (Park-PF1 検討エリア面積: 11.8ha)
機能	野外音楽堂、野球場、弓道場、陸上競技場、屋内水泳場、体育館、文化交流館
駐車場台数	448台
年間利用者数	不明
立地条件	市街地
設置・管理者	郡山市／屋内水泳場：日本水泳振興会・三菱電機ビルテクノサービス共同事業体
民活導入前の運営方法	市直営(屋内水泳場：指定管理)
民活導入手法	Park-PF1 ※想定
事業プロセス	①ネットモニターによる市民ニーズ調査(令和元年5月) ②「開成山公園等」の民間活用に関する市場調査(事前サウンディング)(令和2年7月) ③トライアル・サウンディング(令和2年10月) ④市民アンケート(令和2年12月) ⑤プレサウンディング調査(令和3年9月) ⑥マーケットサウンディング調査(令和4年1・2月) ▼以下予定 ⑦事業者公募 ※令和3年2月事業者選定審議会設置済み
TS実施の有無	○
実施期間	令和2年10月1日～10月31日
実施時間	9時～21時
実施場所	緑地、園路、池
感染症対策	内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室にて各業種団体が発行している「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」及び郡山市 HP 掲載の「新型コロナウイルス感染症の対応と感染対策について」を確認の上、拡大防止に努めること。
安全対策	○来場者の安全性の確保 公園内における安全管理は、暫定利用者の責任で行い、事故の無いよう十分配慮すること。 ○強風対策 テント等、強風に煽られる可能性があるものを設置する場合は、強風対策のための重りを各自で必ず設置すること。 ○火気・発電機・プロパンガスの使用 火気・発電機・プロパンガスを使用する場合は各自で必ず消火器を用意し安全に努めること。
インセンティブ付与	加点を検討(加点内容は今後検討)
施設使用料	公園使用料免除
チラシおよび実施の様子等	
	トライアル・サウンディング実施の様子 出典：郡山市 HP

▼現地調査先

ヒアリング・現地調査を行った公園	
・千葉県千葉市 稲毛海浜公園	海沿いに立地している公園
	
	
・福島県郡山市 開成山公園	トライアルサウンディング実施公園
	
	
現地調査を行った公園	
・千葉県千葉市 幕張海浜公園	
・千葉県千葉市 豊砂公園	
・千葉県千葉市 千葉中央湊地区	

第4章 トライアル・サウンディングの実施

■ トライアル・サウンディング開催概要

<目的>

民間事業者に同公園周辺エリアを暫定的に利用してもらい、実際の集客性や採算性を確認することで、将来的に官民連携手法の導入に向けた条件の検討、具体的かつ実現性の高い事業展開方針を官民一体となって検討すること

<募集期間>

令和3年10月4日(月)から11月19日(金)まで

<開催期間>

令和3年11月6日(土)から12月26日(日)まで

<参加事業者>

5社 (合同会社古宇利島ビーチサイド、一般社団法人 SWITCH Labo.、(株)シーサー、Rimo、(株)ザ・ガード)

イベント名	事業者名
ファミリー・カップルフォト撮影	合同会社古宇利島ビーチサイド (SUNNY SIDE STUDIO)
コンディショニングレッスン	一般社団法人SWITCH Labo.
電動キックボード等体験	Rimo (株式会社ゴールドストーンブラザーズ)
マリンレジャー・マリンアクティビティ	(株)ザ・ガード
修学旅行生向けマリンアクティビティ	(株)シーサー



ファミリー・カップルフォト撮影



コンディショニングレッスン



電動キックボード等体験



マリンレジャー・マリンアクティビティ



修学旅行生向けマリンアクティビティ

第4章 トライアル・サウンディングの実施

■利用者アンケートの結果概要

<回収数> 223票（対面ヒアリング：210票、web：13票）
 <回収方法>
 ○web:QRコードからgoogleフォームに回答（TS実施期間中）
 ○対面ヒアリング:公園内に配置した調査員による紙媒体でのヒアリング（12/18,19実施）

Q.情報媒体



Q. TS事業者毎の満足度

イベント名		満足度		
ファミリー・カップルフォト撮影	N=12	41.7%		58.3%
コンディショニングレッスン	N=14	35.7%	14.3%	50.0%
電動キックボード等体験	N=13	38.5%	30.8%	30.8%
マリンレジャー・マリンアクティビティ	N=11	72.7%	9.1%	18.2%
修学旅行生向けマリンアクティビティ	N=4	50.0%	25.0%	25.0%

【凡例】
■ 満足している ■ どちらかという満足している ■ どちらかという不満である
■ 不満である ■ よくわからない

回答者属性

①年齢
 10代 (13.5%) / 20代 (16.6%) / 30代 (29.6%) / 40代 (13.0%) / 50代 (9.9%) / 60代 (9.9%) / 70代以上 (7.6%)

②性別
 男性 (44.4%) / 女性 (55.6%)

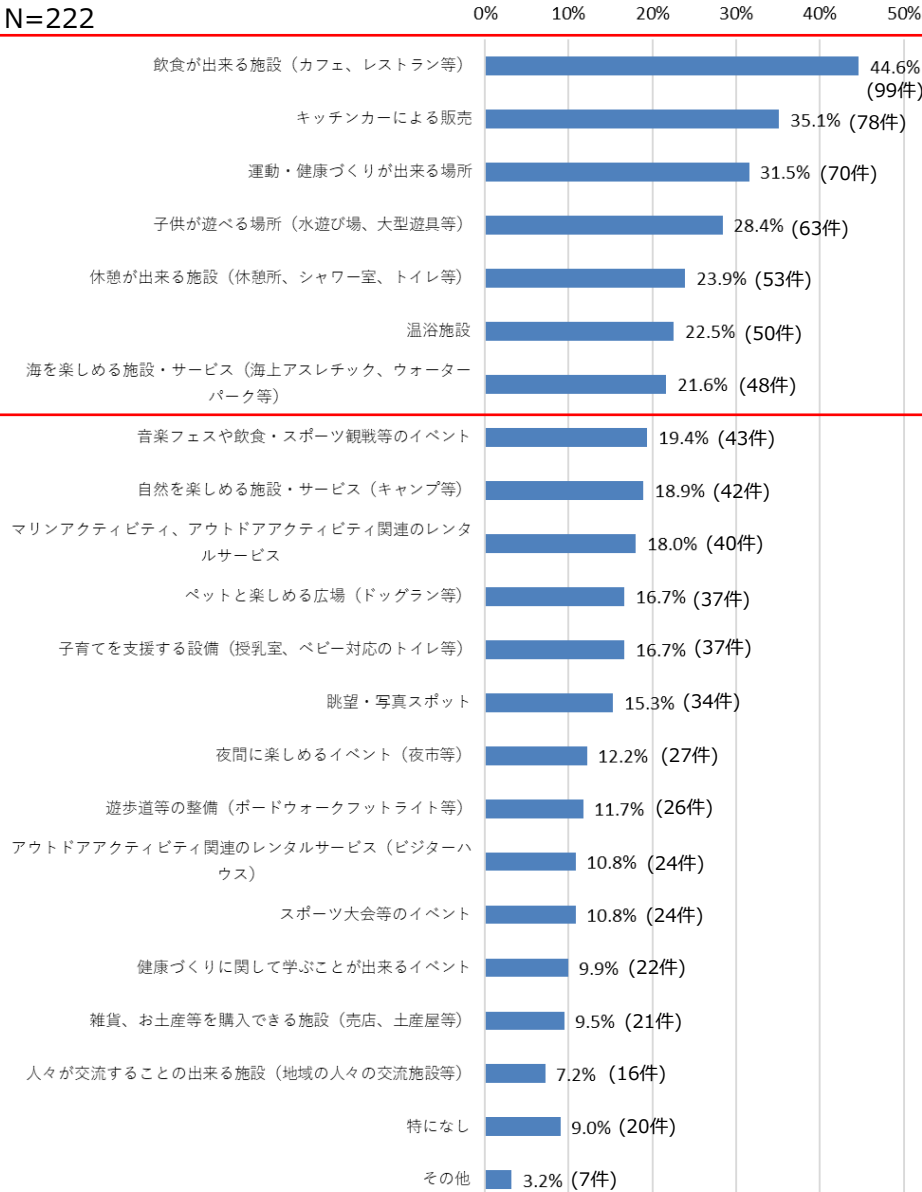
③居住地
 名護市内 (68.2%) / 名護市外 (23.8%) / 県外 (7.2%)

④同伴者
 ひとり (21.1%) / 夫婦・カップル (22.0%) / 家族 (子供連れ) (30.9%) / 友人・知人 (22.0%) / 修学旅行 (1.3%) / その他 (2.7%)

第4章 トライアル・サウンディングの実施

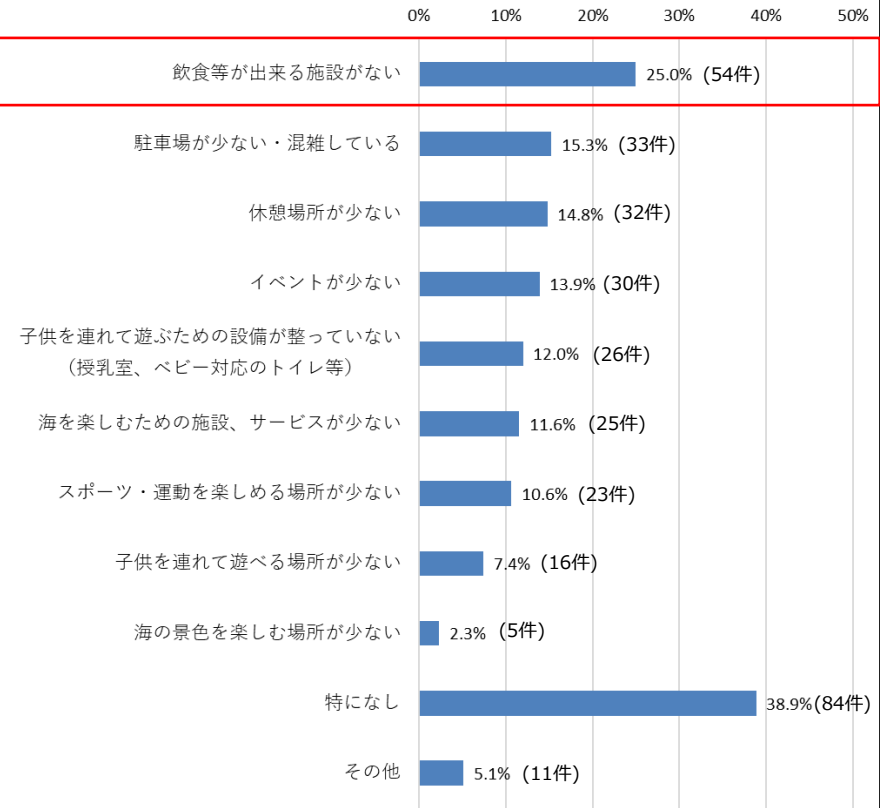
Q.地域ニーズ

N=222



Q.公園への不満点

N=216



○地域ニーズでは、飲食施設やキッチンカー等の要望が多い。
 ○公園への不満点では、飲食施設に関する不満が多い。

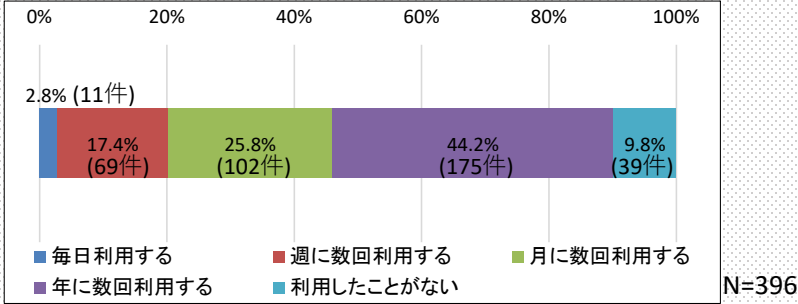
ParkPFI等の導入が必要

第5章 トライアル・サウンディングのフィードバック

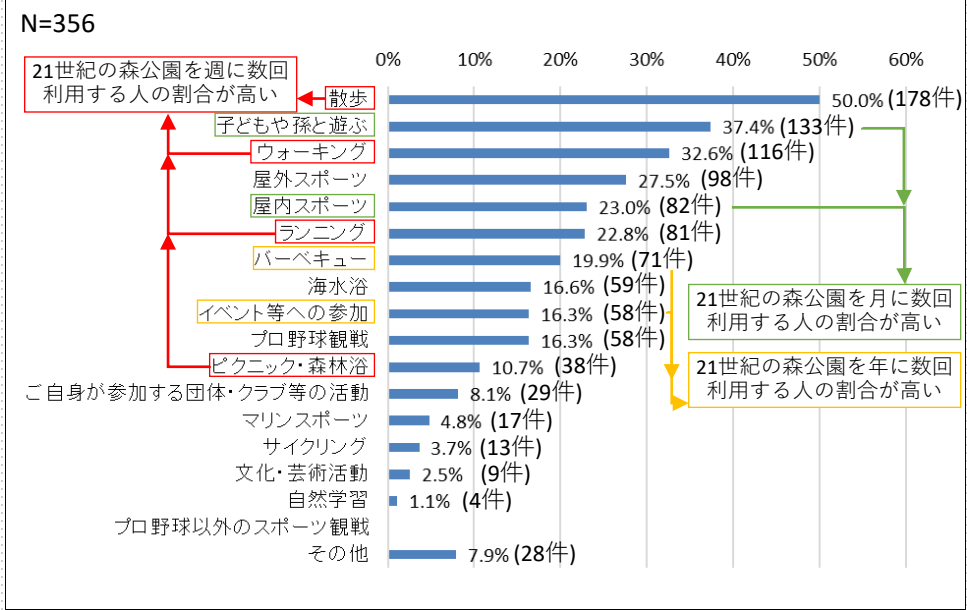
■ 市民アンケートの結果概要

<配布方法> 市内3,500世帯に郵送（地域別世帯数比率に基づき配布数を配分し無作為配布）
 <回収数> 396票
 <回収方法> 配布したハガキに記載のQRコードからgoogleフォームに回答

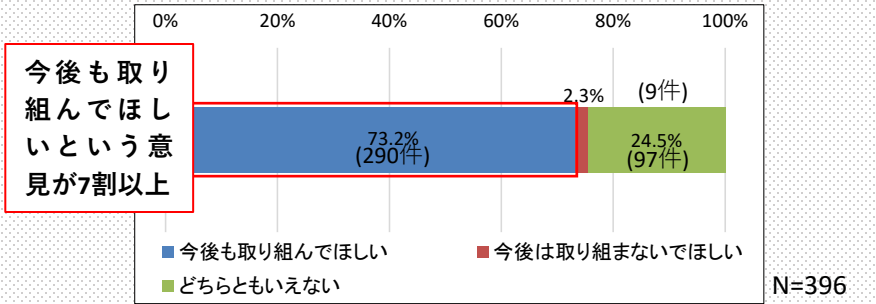
Q.公園の利用頻度



Q.公園の利用目的



Q.民間事業者の公園利用について



回答者属性

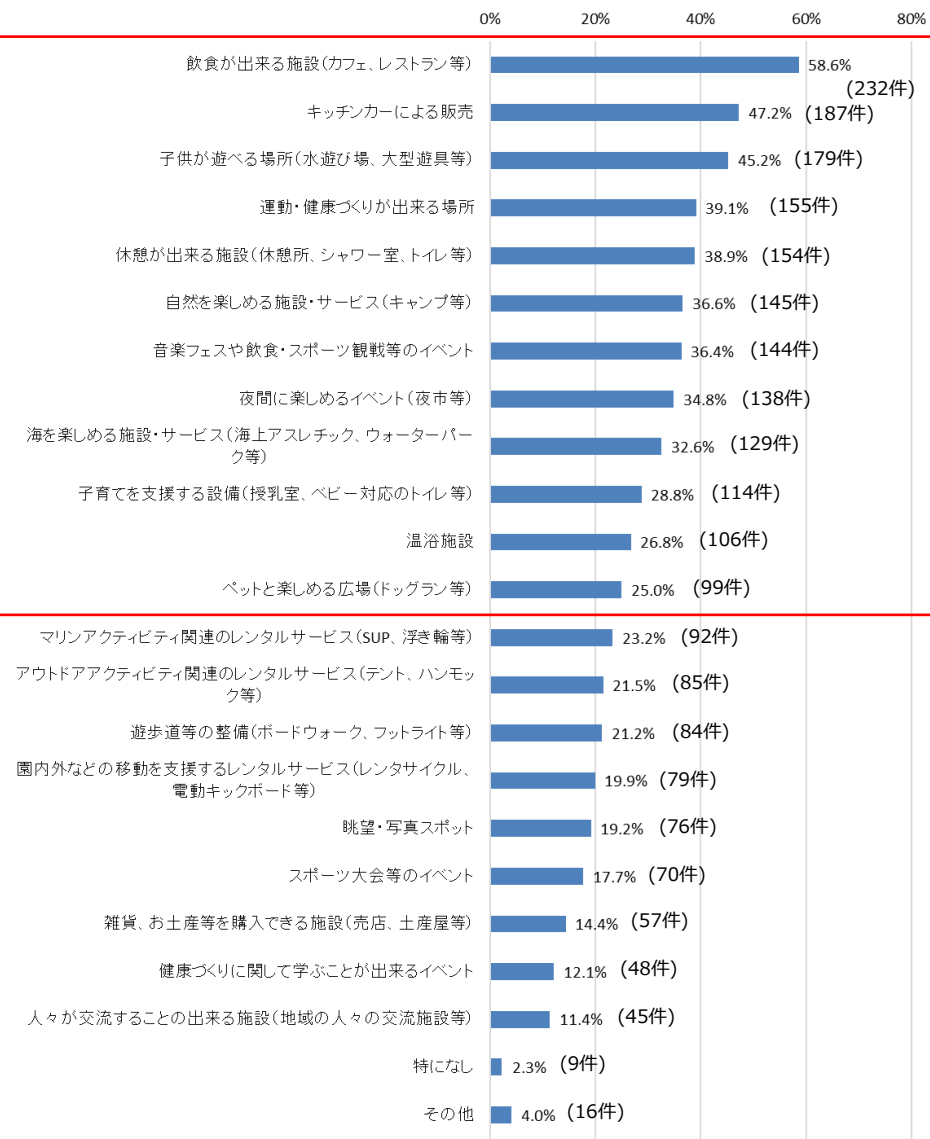
※今後は取り組まないでほしい、どちらともいえないと回答した人の主な理由（上位）（N=106）
 ① 普段の公園利用が制限される懸念があるため（47.1%）
 ② 観光客等が多く訪れ、公園が利用しにくくなる懸念があるため（45.9%）
 ③ 民間事業者等のサービス（飲食物販売等）を利用した人によるゴミ等の不法投棄が懸念されるため（31.8%）
 ④ 公園内や周囲の自然への影響が懸念されるため（20.0%）
 ⑤ 現状の21世紀の森公園に満足しているため（16.5%）

①年齢
 10代（0.8%）/20代（14.6%）/30代（27.8%）/40代（26.3%）/50代（16.7%）/60代（12.4%）/70代以上（1.5%）
 ②地区
 名護地区（72.5%）/屋部地区（15.7%）/羽地地区（8.8%）/久志地区（2.0%）/屋我地地区（1.0%）

第5章 トライアル・サウンディングのフィードバック

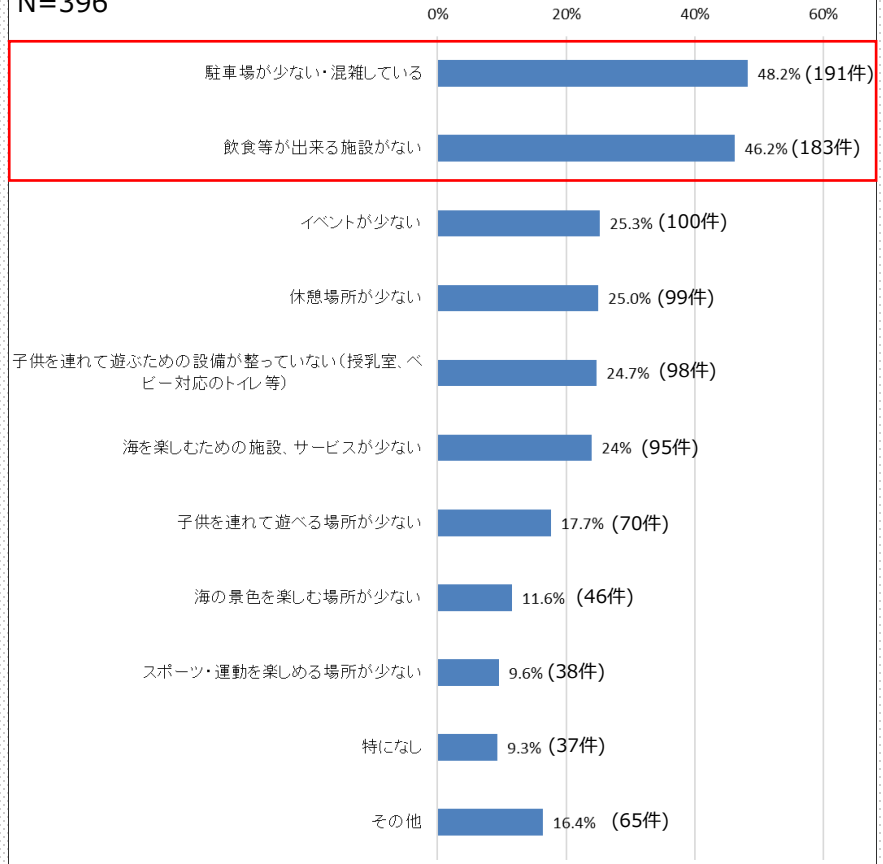
Q.地域ニーズ

N=396



Q.公園利用の中での気づき(不満点)

N=396



○地域ニーズでは、飲食施設やキッチンカー等の要望が多い。
○公園への不満点では、飲食施設や駐車場に関する不満が多い。

ParkPFI等の導入が必要

第5章 トライアル・サウンディングのフィードバック

■ トライアル・サウンディング実施事業者へのアフターヒアリング結果概要

No.	事業者名	トライアルサウンディング実施日	No.	事業者名	トライアルサウンディング実施日
1	一般社団法人SWITCH Labo.	令和3年12月4,25,26日	4	合同会社古宇利島ビーチサイド (SUNNY SIDE STUDIO)	令和3年11月7,20,21,23日 12月11,12,18,19日
2	(株)シーサー	令和3年11月24,25,28日 12月7,10日	5	(株)ザ・ガード	令和3年12月18,19日
3	Rimo (株式会社ゴールドストーンブラザーズ)	令和3年11月7,27,28日 12月5,12日			

項目	主な意見
トライアルサウンディング実施上の課題	<ul style="list-style-type: none"> 申請に不慣れな事業者にとっては、募集期間が短く、申請のやり取りが手間で、参加がしにくかった。 実施の許可から実施まで最低1ヶ月の準備期間が欲しい。特に他社と連携した企画は難しい。 今回の時期では現地での集客は難しかった。大々的な広告(HP、SNS、ラジオ、新聞、チラシ等)を行ってほしい。
公園の利用上の課題	<ul style="list-style-type: none"> 堤防近くに釣り人が多くいるため、マリンアクティビティは配慮が必要である。 実施内容・時期によって開園時間を柔軟に変更する必要がある。 (例)夏場の実施は暑い時間帯を避けて日の入りや日の出に近い時間に実施
公園施設の課題	<ul style="list-style-type: none"> イベントが告知できる案内板・掲示板が欲しい。 駐車場が少ない。特にイベントドーム周辺の駐車場台数が足りない。 公園内を車で一周できるようにしてほしい。双方向通行にしてほしい。 公園に滞留をもたらすためにも、飲食施設は必須である。 更衣室をきれいにしてほしい。 温水シャワーが出るようにしてほしい。 屋根付きの休憩場所が欲しい。
参入意向等	<p>参入を検討したい：4社</p> <ul style="list-style-type: none"> マリンアクティビティの提供を行いたい。 コンテナを設置し、健康に関わる事業を実施したい。 公園内を拠点として、モビリティを利用して名護市内を観光するサービスを実施したい。 飲食事業と連携したアクティビティの提供。
活用検討ゾーンの活用	<ul style="list-style-type: none"> 公園に隣接するショッピングモールとして修繕し、公園内の施設やコンセプトと親和性の高いテナントを誘致すると良いのではないかと(アウトドアブランドやスポーツメーカー)。 完成されていないスケルトン物件のようなものがあれば、あらゆる事業者が期間限定でポップアップのような事業が展開できるのではないかと。 駐車場が少ないため、隣接するこのエリアで確保できると利便性が向上すると考える。
その他意見	<ul style="list-style-type: none"> 観光客というよりは市民の皆さんが日常的に訪れるような場所として作り上げてほしい。 公園の最大の魅力は綺麗な海と手入れされた緑があることだと感じているので、今回の再開発ではこれらの自然環境が守られることが大前提であるとする。 21世紀の森公園に行けば何かできると思わせることができれば、集客できると思う。

第5章 トライアル・サウンディングのフィードバック

■ステークホルダーヒアリングの実施結果概要

No.	事業者名	実施日	主な意見
1	名護市商工会	令和4年1月19日	<p>【TS実施結果に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TSの意義やメリットが伝わっておらず、参加を見送った地元事業者もいるのではないかと懸念。 ・再度TSを実施する場合は、商工会や観光協会の会員等への説明会・勉強会を実施してほしい。(手続き解説、事例紹介等)。地元事業者同士がグループでの参加を検討する等事前調整を行うことができる期間を設けてほしい。その際には協力する。【名護市観光協会も同意見】 <p>【21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業の進め方・今後の展望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元事業者が事業参加できるような配慮。
2	名護市観光協会	令和4年1月19日	<p>【TS実施結果に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒い時期だけでなく、暖かい時期にもTSを実施したほうがよい。 <p>【21世紀の森公園での事業実施の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地でのマリナクティビティ体験やツアー、その他観光窓口機能を担うという連携の可能性はある。但し、連携にあたっては、収益性や人材確保等の条件が整う必要がある。 <p>【21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業の進め方・今後の展望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マリナクティビティ体験の申請等の手続きの簡便化（名護市のワンストップ窓口化など）。 ・駐車場不足の解消。 ・夜間に公園内で飲食が出来る施設。
3	名護漁業協同組合	令和4年1月19日	<p>【TS実施結果に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の小規模なマリナクティビティ事業者等、各方面に周知を行った方がいい。 <p>【今回のTS実施までの手続き上の問題点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に問題なし。 <p>【21世紀の森公園での事業実施の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来的には漁業体験などの事業実施を考えたい。 ・市内のマリナクティビティ事業者がグループを作って、公園内に出店する等があれば、まとめて協定を結び連携して事業を実施できる可能性がある。
4	おきなわスポーツイノベーション協会 (21世紀の森体育館指定管理者)	令和4年1月17日	<p>【TS実施結果に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を実施するうえで、今後も継続的に事業を続けられる事業者を選定することが重要。 <p>【21世紀の森公園での事業実施の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が決まった段階で、公園内で事業を行う事業者間で話し合う場が出来るとよい。具体的な実施内容を把握することで連携を検討することが出来る。 ・中心市街地の店舗との連携も大切である。 <p>【21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業の進め方・今後の展望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングルートの修繕、公園内を一周出来るような舗装ルート、子供の遊び場や大型遊具の設置、今までにない要素を盛り込んだ整備（スケボーを楽しめる場所等）。 ・21世紀の森体育館側との往來の円滑化（歩道橋等）。

第6章 官民連携手法の検討

■ 事業手法の検討

○想定される3つの事業手法について、以下の指標を基に定性評価をした。
 ○既存管理団体との調整がしやすく、地元事業者の参画可能性も高いと考えられ、一体的な管理運営を実施することが可能である②Park-PFI+管理許可が望ましいと考えられる。

◎：3点 ○：2点 △：1点

※TS：トライアル・サウンディングの略

	①Park-PFI	②Park-PFI+管理許可	③Park-PFI+指定管理
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者が収益施設を運営 特定公園施設・公園は市で管理運営 	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者が収益施設を運営 特定公園施設は民間、公園は市で管理運営 	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者が収益施設を運営 特定公園施設と公園は民間事業者で管理運営
範囲			
財政負担	△ <ul style="list-style-type: none"> 特定公園施設の整備の一部を民間事業者が負担 	○ <ul style="list-style-type: none"> 特定公園施設の整備・管理運営費の一部を民間が負担 	○ <ul style="list-style-type: none"> 特定公園施設の整備・管理運営費の一部と公園の管理運営費を民間が負担
既存管理団体との調整	○ <ul style="list-style-type: none"> 整備する部分のみの調整となる 	○ <ul style="list-style-type: none"> 整備する部分のみの調整となる 	△ <ul style="list-style-type: none"> 複数の業務委託をしている事業者との調整・引継ぎが発生する
地元事業者(TS)の参画可能性	○ <ul style="list-style-type: none"> TSと同様程度の業務規模であり、TS事業者、地元事業者も参画しやすい 	○ <ul style="list-style-type: none"> TSと同様程度の業務規模であり、TS事業者、地元事業者も参画しやすい 	△ <ul style="list-style-type: none"> 公園全体の管理運営が含まれ事業規模が大きくなり地元事業者が参画しにくくなる
公園としての一体感	△ <ul style="list-style-type: none"> 複数の事業者が公園に参画するので、賑わいの一体感が成立しにくい 	○ <ul style="list-style-type: none"> 特定公園施設と公募対象公園施設は一体的な管理運営を実施することが可能である 	◎ <ul style="list-style-type: none"> 1グループが公園運営をするので、公園全体での一体感を形成し易い
総合評価	6点	8点	7点

第6章 官民連携手法の検討

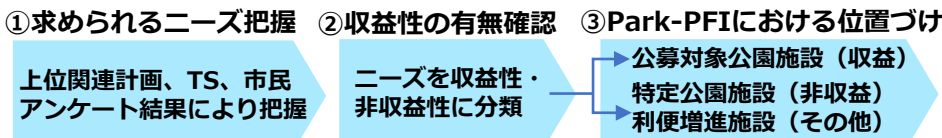
■ 整備する公園施設の種類・設置範囲の検討

【公募対象公園施設】

○ニーズとして求められる施設整備、自由な提案を促すため、**一部施設を必須施設とする「条件付き提案」を採用**する方針とする。

○各種調査のニーズのうち、「**収益が見込まれる機能**」を公募対象公園施設の候補として検討する。

【検討の手順】



▼ 公募対象公園施設の候補(収益が見込まれる機能)

分類	機能	調査		
		計画	TS	市民
飲食物販機能	飲食施設(カフェ・レストラン等)	○	○	○
	キッチンカー	○	○	○
	特産品販売		○	
アウトドア機能	マリナクティビティ・海を楽しむサービス	○	○	○
	マリナクティビティ用品レンタル	○	○	
	BBQ場(屋根付き東屋、用具の貸し出し)	○		
	シャワー施設(温水シャワー)	○	○	○
	自然が楽しめる施設(キャンプ等)	○		○
	きれいな更衣室		○	
子育て・健康機能	子供が遊べる場所(水遊び、大型遊具等)	○		○
	コンディショニングレッススタジオ		○	
公園向上機能	駐車場	○	○	○
	電動キックボード		○	
	レンタルバイク		○	
その他	スポーツ大会などのイベント	○	○	○
	音楽フェスや飲食のイベント	○	○	○
	夜間コンテンツづくり(夜市等)	○		○
	温浴施設	○		
	レンタルスペース		○	
	スポーツ合宿施設・リハビリ施設		○	
	公園と市街地が連携したイベント		○	

▼ 公募対象公園施設の整備範囲



トライアル・サウンディング実施時と同様に、既存の競技施設を含まない敷地という条件を踏まえ、整備範囲を設定。

- 全調査で求められている機能
- 2調査で求められている機能

※計画：上位計画
 ※TS：トライアル・サウンディング(アフターヒアリングを含む)
 ※市民：市民アンケート

第6章 官民連携手法の検討

■ 整備する公園施設の種類・設置範囲の検討

【特定公園施設】

○各種調査のニーズのうち、「収益が見込まれない機能」を特定公園施設の候補として検討する。

■ 全調査で求められている機能 ■ 2調査で求められている機能

分類	機能	調査		
		計画	TS	市民
アウトドア機能	海やビーチ、公園等自然環境の発見、発信（夕日等眺望のスポット、写真スポット）	○		
	シャワー施設（温水シャワー）	○	○	○
	きれいな更衣室		○	
子育て・健康機能	運動・健康づくりができる場所	○		○
	健康づくりへの関心を高めるような健康教育	○		
	子供が遊べる場所（水遊び場、大型遊具等）	○		○
	子育てできる場所（授乳室、ベビー対応のトイレ等）	○		
公園向上機能	ボードウォーク・フットライト	○		
	休憩施設（屋根付きの休憩所、トイレ等）	○	○	○
	遊歩道	○		
	街灯	○		
	防災の観点も考慮した施設	○		
	駐車場	○	○	○

【利便増進施設】

○ガイドラインに記載されている以下2施設を任意で提案可能とする。

- ・ 自転車駐車場 ・ 地域における催しに関する情報提供のための看板、広告塔

■ 全調査で求められている機能 ■ 2調査で求められている機能

分類	機能	調査		
		計画	TS	市民
公園向上機能	イベントの告知ができる案内板・掲示板	○	○	

※計画：上位計画 ※TS：トライアル・サウンディング(アフターヒアリングを含む) ※市民：市民アンケート

第6章 官民連携手法の検討

■ 公募設置等指針(案)の作成及び次年度以降の検討事項まとめ

- 本業務において「**21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業公募設置等指針(案)**」を作成するとともに、**次年度以降検討が必要な事項**について整理した。
- 検討が必要な事項に留意し、次年度以降の調査および協議・検討を行う必要がある。

公募設置等指針(案)目次 (該当箇所抜粋)		検討事項
1. 事業の概要	(7)その他	認定計画提出者が実施するイベントの際の使用料免除又は減免の必要性和条件の検討
2. 公募対象公園施設等の設置等に係る事項	(1)公募対象公園施設の種類	民間事業者 に必須で提案を求める施設(必須施設)の種類 の検討 開園時間延長の必要性の検討
	(2)公募対象公園施設の場所	耐用年数未満の 既存施設の撤去・移設の可能性 について検討
	(4)公募対象公園施設の使用料の額の最低額	イベント使用以外の 設置・管理に係る公園使用料 の検討
	(5)特定公園施設の建設に関する事項	民間事業者 に必須で提案を求める施設(必須施設)の種類 の検討
		特定公園施設の建設に係る 工事中の占用料免除 等の対応の検討 特定公園施設の種類を踏まえた 整備費用負担の要否と上限額 の検討
	(6)利便増進施設の設置に関する事項	イベント使用以外の 占用に係る公園使用料 の検討
	(7)都市公園の環境の維持及び向上措置を図るための清掃その他措置	管理許可に係る使用料減免又は免除 等の対応の検討
3. 公募の実施に関する事項等	(1)公募への参加資格	具体的な 参加資格要件 を特定公園施設等の内容に応じて検討
	(3)リスク分担	市と民間の リスク分担 の検討
	(5)都市開発資金の貸付けに関する事項	官民連携型賑わい拠点創出事業や都市開発資金の使用 の可否について検討
4. 公募の手続きに関する事項等	(1)日程	具体的な 公募日程 等について検討、特定公園施設の整備規模に応じて議決の必要も検討
	(5)審査方法等	評価項目・配点・選定委員会 の検討

民間の意向を確認した上で検討する事項

- ・ 必須施設の種類・条件
- ・ 既存施設撤去・移設の必要性
- ・ 各種使用料の減免措置

市の意向により検討する事項や市が行う手続き

- ・ 占用料・設置管理料の設定
- ・ 特定公園施設の整備負担
- ・ 参加資格要件
- ・ リスク分担
- ・ 公募日程
- ・ 評価項目・配点
- ・ 選定委員会組成

名護市
令和4年3月

21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業業務概要版